西日本言語学会 学会誌規定

0. 学会誌の名称と刊行頻度

- 0.1. 本学会の学会誌を *NIDABA* 「ニダバ」と称する。
- 0.2. 学会誌の発行は毎年1回とする。

1. 投稿資格

- 1.1. 学会誌に投稿できる者は西日本言語学会会員（以下会員という）に限る。
- 1.2. 筆頭著者以外の共著者も会員である必要がある。

2. 投稿原稿の種別

- 2.1. 投稿原稿の種別は、「論文」・「研究ノート」・「書評・文献紹介」・「入門講座」・「報告」とする。
- 2.2. 「論文」は、従来の研究を十分に踏まえた上で、自説を他人に説得できる形で展開し、かつオリジナリティーがあると認められるものである。
- 2.3. 「研究ノート」は、学説・資料の整理・紹介に比重のあるもの、または将来、論文に発展する可能性を揃えた論考である。
- 2.4. 「書評・文献紹介」は、他者の著作などについての批評や資料などの紹介とする。

3. 投稿言語の使用言語

- 3.1. 投稿原稿の使用言語は、日本語・英語・ドイツ語・フランス語・イタリア語とする。

4. 投稿原稿の構成

- 4.1. 原稿は、表題、投稿者氏名、本文と註、参考文献の順に記載する（表題と投稿者氏名は、別紙（*NIDABA* 投稿申込書）に記載する）。
- 4.2. 用語が日本語の場合には欧文の、用語が欧文の場合には日本語の要旨を付すことができる。その際、5つまでのキーワードを付すことができる。要旨とキーワードは本文と註の前に記載する。

5. 投稿原稿の書式・分量

- 5.1. 投稿原稿はワープロファイル（Word・一太郎）（A4サイズ）とする。
- 5.2. 基本フォントと段落の設定は、以下の通りとする。

日本語：(MS)明朝

英数字：(Times [New]) Roman

サイズ：10.5ポイント（欧文原稿の場合は、11.0ポイント）

段落：両端揃え

5.3. ページ設定は、以下の通りとする。

分量：20 ページ以内

用紙：A4

ページ設定：41 字×35 行

節名：左寄せ（10.5 ポイント（MS）ゴシック）。節前本文と節名の間には 1 行空け、節名と節後本文との間には 1 行空けない。

下位節名：左寄せ（10.5 ポイント（MS）ゴシック）。下位節名と本文との間に 1 行空けない。

註：脚注（連番、9.0 ポイント、両端揃え）

文献書誌情報：9.0 ポイント、2.5 字ぶら下げ

6. 投稿の要領

6.1. 母語以外で執筆した部分は、必ずネイティブチェックを行うこと。

6.2. ワープロファイル原稿と共に、「NIDABA 投稿申込書」に必要事項を記入し、メール（nidaba@hiroshima-u.ac.jp）宛てに提出する。

6.3. 原稿を提出した後、1 週間以内に編集委員から受領確認の連絡が届かない場合には、事務局に問い合わせること。

7. 採否とその後

7.1. 投稿原稿の採否は査読結果に基づいて編集委員会が決定する。

7.2. 投稿された研究論文の採否は概ね下記の基準によって決定する。

- ・ 内容が言語学であること
- ・ 論旨の明確さ、妥当性
- ・ 資料の信頼性、実証性
- ・ 表現の適切性
- ・ 体裁の正しさ

7.3. 執筆者が担当する校正は初稿のみとし、その際の加除は認められない。

8. 原稿料・著作権

8.1. 印刷費負担金は 1 ページにつき 1000 円（学生は 500 円）とする（発行されるページ数に基づく）。

8.2. 同誌掲載内容の著作権は原則として本学会に帰属する。

8.3. 本学会は、同誌掲載内容を電子化または複製の形態などで公開・配布する権利を有する。